

実習 秋号	<h1 style="margin: 0;">進路だより</h1>
-------	-----------------------------------

朝の冷え込みが厳しい時期になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

秋を本格的に迎える時期の今回の進路だよりでは、高等部の現場実習や中学部の校内作業実習についてお伝えします。



高等部後期現場実習と中学部校内作業実習

高等部後期現場実習が9月25日(月)から10月6日(金)までの2週間実施しました。1年生にとってははじめての2週間の実習でした。2年生にとっては3年生につながる、3年生にとっては卒業後につながるそれぞれ大切な実習でした。また、この期間中3日間、中学部は校内作業実習を実施しました。

キャリア教育部長の話聞いて、高等部の校内実習に参加した生徒もいました。

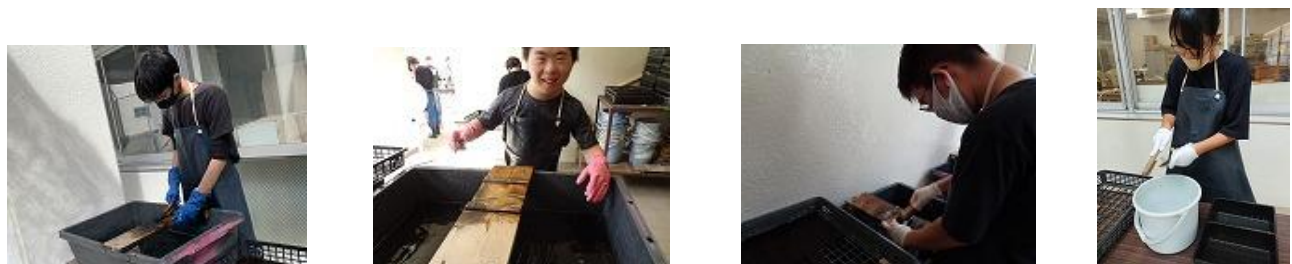
<校内実習の様子>

後期校内実習では、前期のおもちゃの袋詰め作業に加え、紙折り、黒豆の選別作業、課題作業などを行いました。新しい作業にも積極的に取り組み、みんなで協力して商品を作り上げることができました。ルールを守って実習にのぞむなど、働くことを意識して取り組むことができました。



木札磨き(山名酒造様の日本酒ラベル作り)

前期と合わせて木札7000枚を目標に、集中して精一杯作業に取り組むことができました。一日の作業進度を意識しながら、分業して①ドリルで穴開け②板焼き③水研ぎ④仕上げ磨きを行いました。経験豊富な2、3年生がリードをしてくれたおかげで、1年生も安心して作業に取り組むことができました。2週目には手際よく作業する姿を多く見ることができました。



<校外実習の様子>

校外実習2週間を通して2年生は働くことへの意欲を高め、卒業に向けての自分に合った企業探しを頑張りました。3年生は卒業前の最後の校外実習ということで、卒業後をイメージして、事業所や会社で一生懸命に働きました。



ゆめファーム



ワークショップさくら



マクドナルド



F-union



トキハ産業



みつみ学苑



村上社寺工芸社



みずほの家



<中学部 校内作業実習の様子>

中学部では、作業実習の事前学習で、将来、社会で働くにあたって必要なことをキャリア教育部長からの話をききました。実習は、4つの班に分かれ、ペン立てやペンダントトップ、ハンガーモップ、ファブリックパネルを作りました。どのグループも事前学習で確認した4つのめあてを意識して最後まで頑張ることができました。特に、中学3年生は高等部の作業見学を見た後から、仕事への意識が変わって黙々と作業をしていました。



ハンガーモップ



ファブリックパネル



ペン立て



ペンダントトップ

◇高等部1年 進路校外学習の報告

10月17日(火)に就労移行支援事業所の志進館を1年生全員で訪問しました。施設内の見学やキャスト(利用者)のみなさんの作業の様子を見学しました。キャストの中には、本校卒業生の方も多くおられて、ときばきと作業されている頼もしい姿をみることができました。その後、事業所代表の八尾様からお話をいただきました。自分のやりたいこと、やってみたいことなど夢に向かって歩いていくことが大事である。という貴重なお話を聞くことができました。事後の生徒アンケート結果から有意義な校外学習であったことが分かりました。

